

年間指導計画 及び評価規準

【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ

学期	月	単元名	評価規準
1 学期	4	くふうされた表現をもとに、登場人物のしんじょうをそぞうして読もう	【知技】 比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。
			【思判】 「読むこと」において、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。
	5	事例と解説をもとに、言葉と事実との関係を考えよう	【思判】 「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。
			【主】 進んで物語の全体像を具体的に想像し、学習の見通しをもって登場人物の心情の移り変わりを考えながら読もうとしている。
	6	伝わるように構成を考えよう	【知技】 原因と結果など情報と情報との関係について理解している。
			【思判表】 「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしている。
	7	ポスターを作ろう	【主】 積極的に原因と結果など情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって同じ言葉が異なる働きをすることに気づき考えたことを文章にまとめようとしている。
【知技】 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。			
【主】 積極的に相手や目的、内容に合わせた構成を考え、今までの学習を生かして推薦するものよさが伝わるように説明したり、納得できかどうかに留意して聞いたりしようとしている。			
2 学期	#	物語の全体像をとらえ、やま場の場面を見つけて読もう	【知技】 話し言葉と書き言葉との違いに気付いている。
			【思判表】 「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。
	#	考えを広げるために、立場を決めて話し合おう	【思判表】 「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。
			【主】 粘り強く立場を決めて話し合い、学習の見通しをもってさまざまな意見を聞いて自分の考えを広げようとしている。
	#	多様な情報を読み、根拠となる資料にもとづいて、考えを深めよう	【知技】 原因と結果など情報と情報との関係について理解している。
			【思判表】 「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。
	#	表現の効果を考えながら、登場人物の関わりをとらえて読もう	【思判表】 「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしている。
【主】 粘り強く立場を決めて話し合い、学習の見通しをもってさまざまな意見を聞いて自分の考えを広げようとしている。			
【知技】 思考に関わる語句の量を増し、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。			
3 学期	1	事実と意見を結びつけて書こう	【知技】 比喩などの表現の工夫に気付いている。
			【思判表】 「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。
	2	「まんがの方法」とその効果について、自分の考えをもとう	【主】 進んで物語の表現の工夫や登場人物の関わりを読み、学習の見通しをもって『雪わたり』の魅力を紹介する文章を書こうとしている。
			【知技】 文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。
	3	みずゝさがしが求めた筆者について、考えをまとめよう	【知技】 思考に関わる語句の量を増し、文章の中で使っているとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。
			【思判表】 「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。
			【思判表】 「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしている。
			【主】 粘り強くまんがの表現方法やおもしろさを理解し、学習の見通しをもってまんがに対する自らの考えの変化を文章に表そうとしている。
			【知技】 文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。
			【思判表】 「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。
			【思判表】 「読むこと」において、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。
			【主】 積極的にノンフィクション作品の筆者の心情や考えについて理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめようとしている。